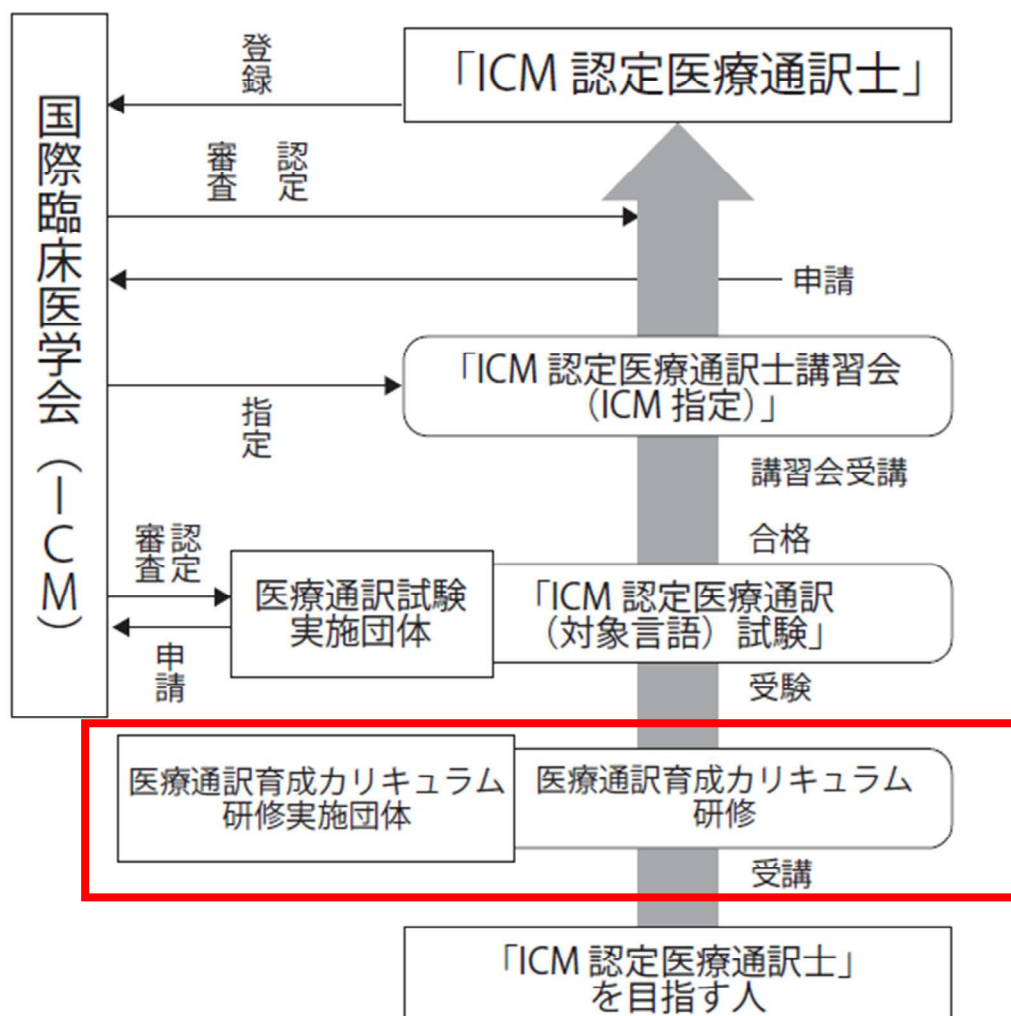


国際臨床医学会 ICM 認定医療通訳士  
医療通訳試験合格者認定の認定要件について

【1】認定を受ける方法の図に「医療通訳育成カリキュラム研修の受講」を加え「認定要件」を追記。

■医療通訳試験合格者認定により「ICM 認定医療通訳士」の認定を受ける方法



【医療通訳試験合格者認定 認定要件】

1. ICM 認定医療通訳試験の合格
2. ICM 認定医療通訳士講習会の受講
3. 医療通訳育成カリキュラム研修（50 単位 75 時間以上）の受講
4. 言語運用能力の証明

認定対象者：日－英、日－中の医療通訳者

【2】下記必要書類について明記。

#### 【必要書類】

1. ICM 認定医療通訳試験の合格  
→ 医療通訳試験合格証書などの合格を証明するもの
2. ICM 認定医療通訳士講習会の受講  
→ 国際臨床医学会が発行する医療通訳講習会受講証明書
3. 医療通訳育成カリキュラム研修の受講  
→ 医療通訳カリキュラム基準（50 単位 75 時間以上）を  
満たした医療通訳養成研修の修了証明書
4. 言語運用能力の証明  
→ ①日本語が母語の場合：通訳対象言語運用能力の証明書  
(TOEIC,TOEFL,HSK など)  
②日本語以外が母語の場合：日本語言語運用能力の証明書  
(日本語能力試験など)

#### 【3】下記注意書きを記載

- ※ 2024 年 6 月に医療通訳試験合格者認定の認定要件を見直しました。見直しされた点は、認定要件に「医療通訳育成カリキュラム研修の受講」を明確にした点です。
- ※ 認定要件 3 の「医療通訳育成カリキュラム研修の受講」について  
医療通訳カリキュラム基準にある [50 単位 75 時間以上] の研修を受講していることを必須とします。  
たとえ医療通訳試験に試験に合格していても、必要な研修を受講していない場合は認定いたしません。
- ※ 認定要件 2 の「ICM 認定医療通訳士講習会の受講」については  
直近の講習会でなく過去の講習会の受講でも結構です。
- ※ 医療通訳試験合格者認定の対象は、日-英、日-中の医療通訳者です。  
日-英、日-中の医療通訳者は実務者認定では認定いたしません。  
日-英、日-中 以外の通訳対象言語の認定は全て実務者認定となります。